



15周年記念



横須賀市立 市民活動サポートセンター

のたろん



この15年で市民活動の形は大きく変わりました。NPO 法人として組織基盤を固める団体が増え、また、社会的課題の解決のため「ソーシャルビジネス」という新しい形が生まれました。ネットの発達により、フェイスブックやツイッター、クラウドファンディングなど、今までにない手法が登場しています。社会課題の解決には、市民活動団体だけでなく、行政、企業、教育機関など、多様な関係者が力を合わせる必要があるという認識もひろがってきました。サポセンのありようも、それに伴い変化を続けています。

15年で変わらないものもあります。それは、皆さん一人一人の、活動に対する熱い思いです。私たちは、その思いを大切にしながら、活動する皆さんと共に次のステップを目指していきたいと思います。

「のたろん (NOT ALONE)」の精神と、支えてくださる皆さんへの感謝を胸に。

横須賀市立市民活動サポートセンター館長 高橋 亮

情報誌のたろん 15周年特別号

2014年11月1日発行

